



春四月、新入学や新入園のかわいい子が、新しいランドセルやバックを身につけて元気に通学(通園)する姿が目に見え、残念なことに昨年一年間に

区内で十人の子どもが交通事故の犠牲になり、園児が大部分を占めています。子どもの行動範囲が広くなり、とび出しや路上遊戯によることも交通事故が多発する時期となります。ドライバーは◎子どもやお年寄りのそばを通るときはスピードは控え

めに、間隔は十分にとってください。◎子どもは車が好きで、車や物かきで遊びたがり。車を動かすときは、そばに子どもがいなく確かめてください。◎子どものとび出しには常に注意してください。また、いろいろな交通規制

がありますので、標識や標示に注意して子どもの安全を守ってやりましょう。家庭では◎子どもの事故のほとんどが帰宅後に起きています。子どもの遊び場所は安全な場所を選んでやり、道路や交通量の多い道路の付近では遊ばせないようにしましょう。

また、お子さんと一緒に外出したときは、安全教育のいい機会ですから実地教育に心がけ、お子さんの手本になり横断歩道の渡り方や信号の見方などを具体的に指導してやりましょう。◎子どもは大人のまねをしたがるものですから、大人が交通ルールを正しく守り、子どもの手本になることが大切です。

子どもを交通事故から守りましょう 春の全国交通安全運動

60年豪雪被害に融資と利子補給

200万円まで緊急融資 村と農協で4%の利子補給



- ☆融資対象者 果樹、野菜等のハウス、畜舎の豪雪被災農業者
- ☆融資額 200万円以内、3年以内の元金均等償還
- ☆融資利率 年4%、村と農協がそれぞれ年2%の利子補給
- ☆融資申請期限 昭和60年4月30日まで 横越村農協へ
- ※ 詳しくは横越村農協か役場経済課におたずねください。



佐保姫の 筆かぞ見る つくつくし、雪かき分くる春のけしきは、と藤原為家の歌にあります(夫木和歌抄)。

歳時記

佐保姫とは、春を司る女神。ツクシは、つくづくしともいつていたようです。早春、筆に似たかわいらしい姿をみせるツクシには昔の人も心をひ

ツクシ

つたほうがいいようです。ツクシはスギナの地下茎から出る胞子茎で、スギナは栄養に当たるものです。ツクシの語源ははつきりし

ませんが、山形県の庄内地方などで杭のことをツクシというのと関係があるかもしれせん。ツクシは、おひたし、からし和え、ツクシ飯などにして食べます。茶わん蒸しにも入れます。また、子供のころ、ツクシをはかまのところで切って、またつないで、「どこ継いだ?」と当てつっこして遊んだ記憶をお持ちの方もいると思います。

さて、四月二十日から二十六日まで郵便週間。土筆を筆にして春のたよりを一筆啓上というわけでもありませんが、日頃ご無沙汰している人に春のたよりを届けるのもよいものです。ところで、ツクシそのものを描いた切手は日本にはありませんが、日本の歌シリーズという切手の中に、小さくツクシが描かれているものがあります。

おめでとう

た

(2月届)

おめでとう

みやくお

(2月届)

故人	年令	地区
渡邊 弘	56	横越中
吉井 テツ	85	二本木中
本間 喜一	81	横越上

三月号広報、七頁見出しで、国民年金の保険料月額六四七〇円は、「六七四〇円」の誤りです。